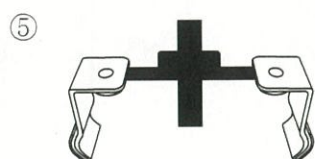
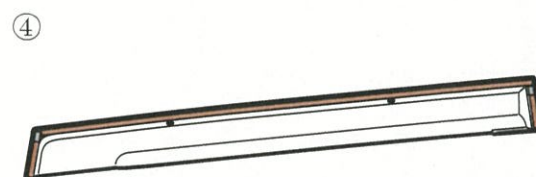
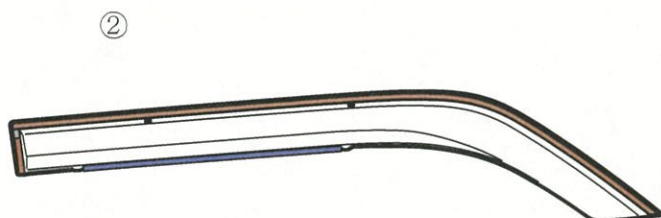
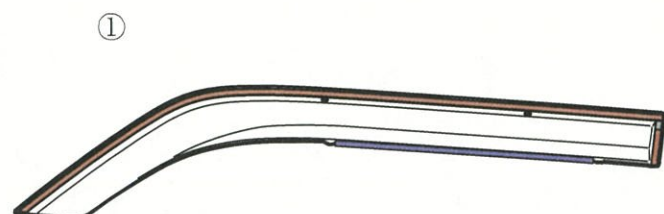


【 構成部品表 】

No	PARTS NAME	QTY
①	フロントバイザー RH	1
②	フロントバイザー LH	1
③	リヤバイザー RH	1
④	リヤバイザー LH	1
⑤	ブラケット (2個セット)	4
⑥	ブラケットピン	8



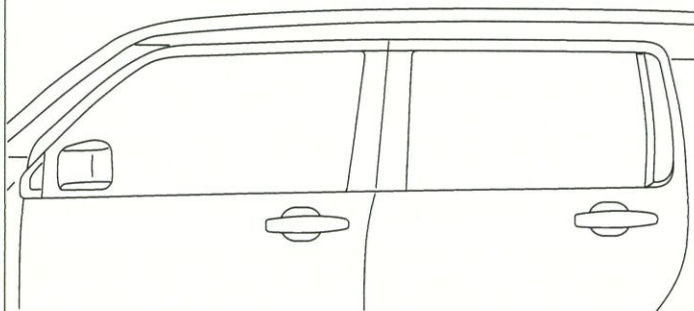
【 必要工具 】

- ・ イソプロピルアルコール
- ・ ウェス
- ・ ドライヤー
- ・ スケール
- ・ マスキングテープ
- ・ ニッパー

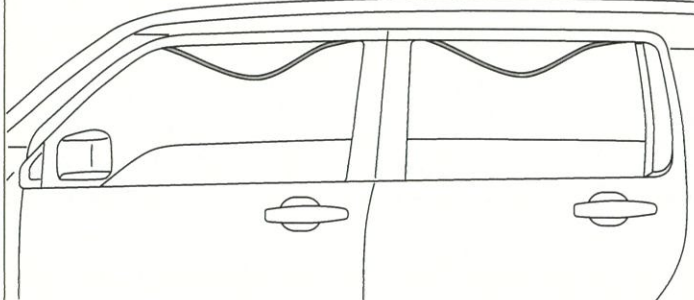
I. 取付準備

- 《注意》 ・ベンチレーテッドバイザー及び、車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
 ・以下作業内容はLH側を示す。RH側も同様に行うこと。

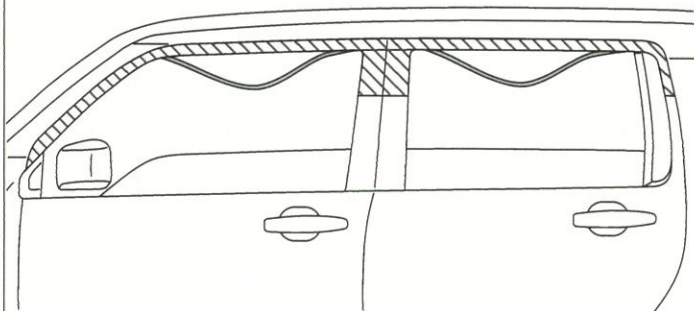
① ウィンドウガラスを下げる。



② 下図を参照し、ガラスランを下側に引き出す。

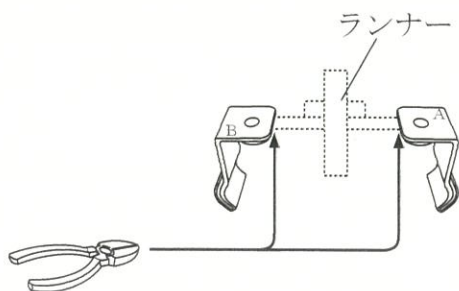


③ ドアパネルの両面テープ接着面を、イソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。

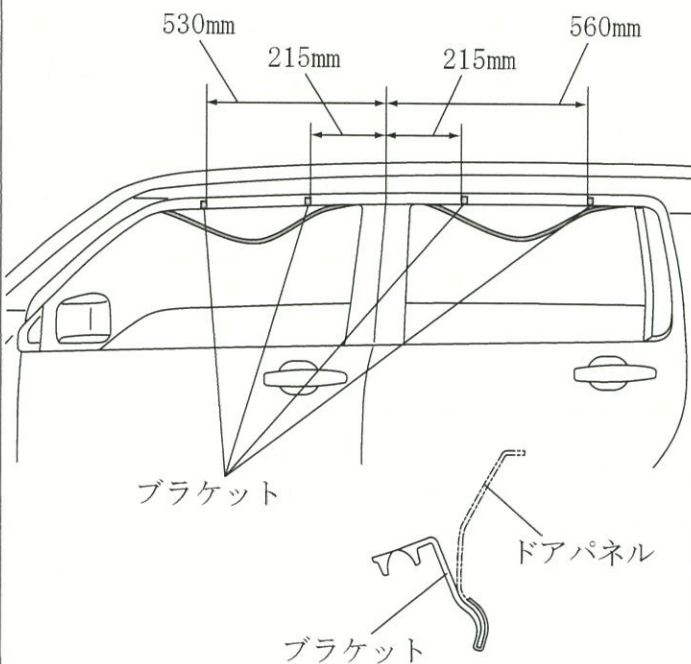


脱脂洗浄部

④ ブラケットをランナーから切り離す。
 (※ブラケットは全て同一形状です。)

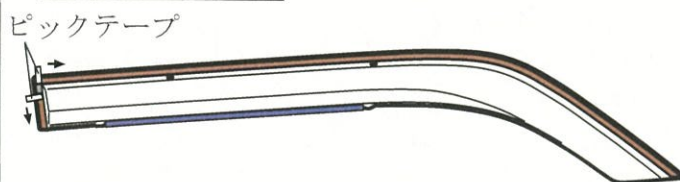


⑤ 下図要領にて、全てのブラケットをドアパネルに取り付ける。その後ガラスランを元に戻す。

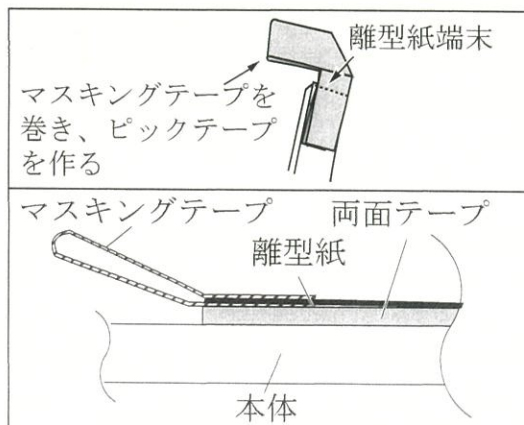


⑥ 下図要領にて、両面テープの離型紙端末にマスキングテープでピックアップを作成する。

フロントバイザー



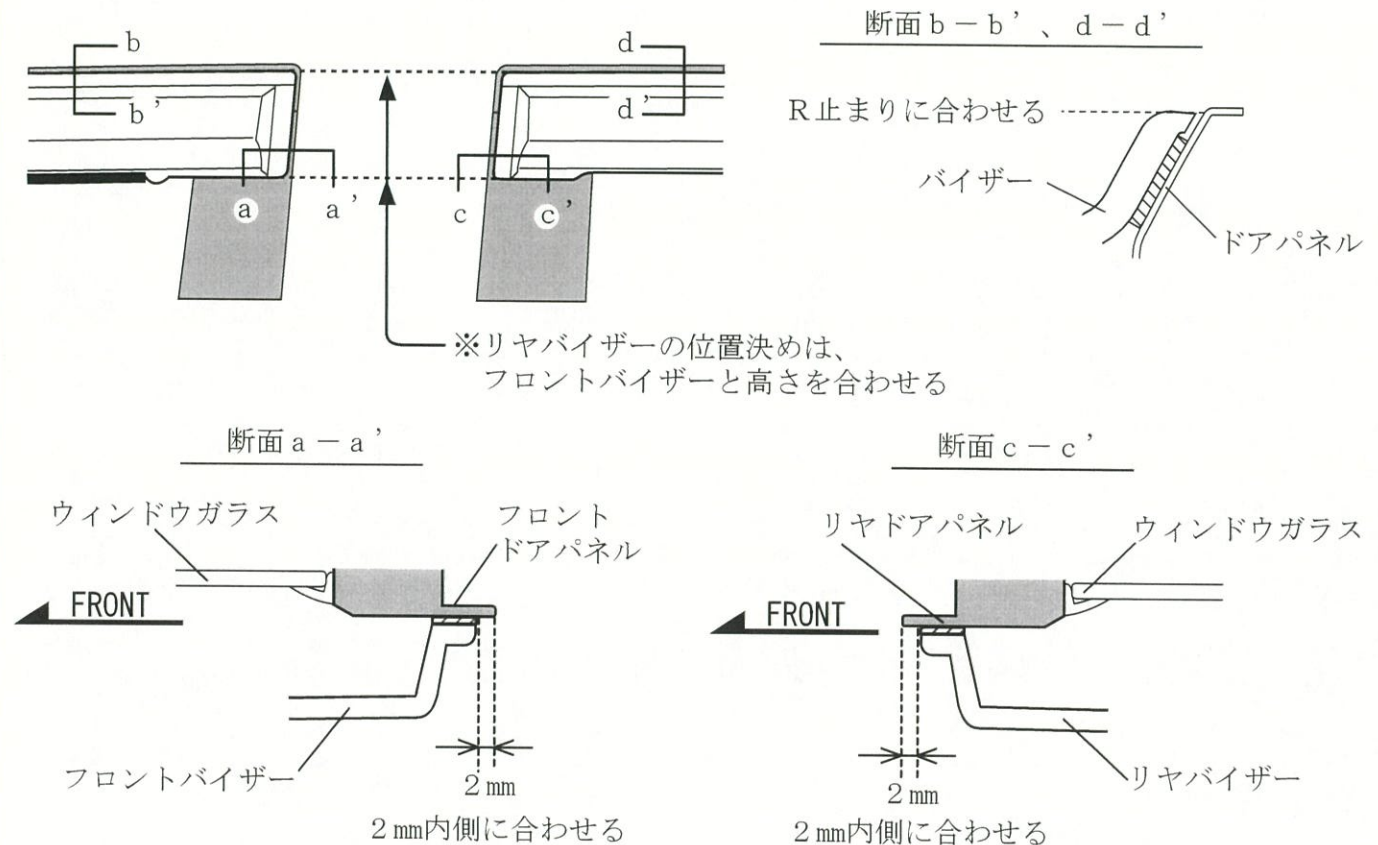
リヤバイザー



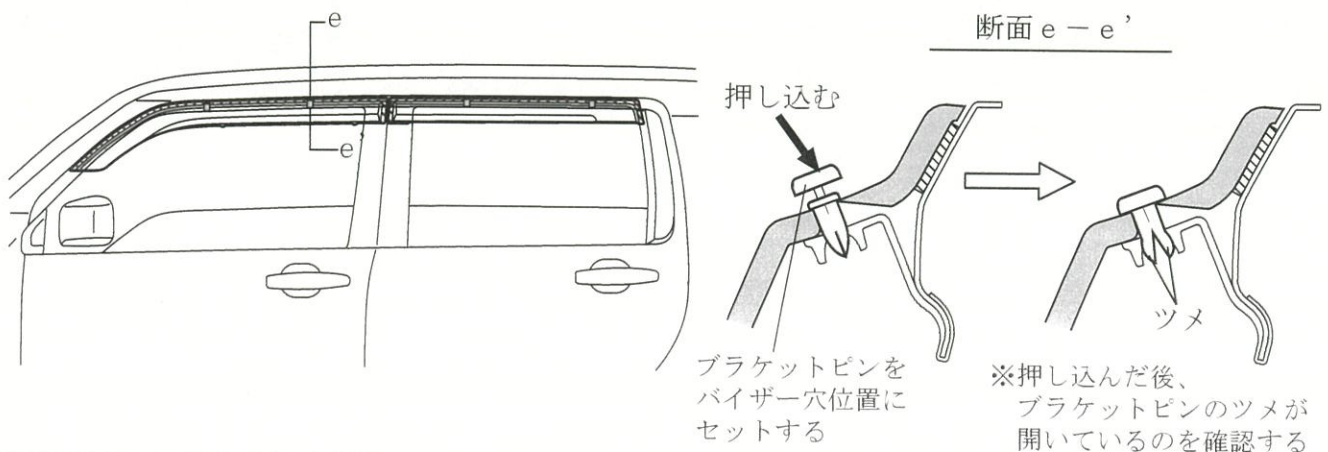
Ⅱ. ベンチレーテッドバイザーの取付

- 《注意》 ・ベンチレーテッドバイザー及び、車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
 ・以下作業内容はLH側を示す。RH側も同様に行うこと。
 ・両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低1日以上は水がかからないようにすること。

- ① フロントバイザー長さ方向の位置決めは、フロントドアパネル後端より2mm内側にフロントバイザー後端を合わせる。(断面a-a')
- ② フロントバイザー高さ方向の位置決めは、ドアパネル上端R止まりとフロントバイザー上端を合わせる。(断面b-b')
- ③ リヤバイザー長さ方向の位置決めは、リヤドアパネル前端より2mm内側にリヤバイザー前端を合わせる。(断面c-c')
- ④ リヤバイザー高さ方向の位置決めは、ドアパネル上端R止まりとリヤバイザー上端を合わせる。(断面d-d')



- ⑤ ブラケット位置を調整し、全てのバイザーヘクリップを取り付ける。(断面e-e')



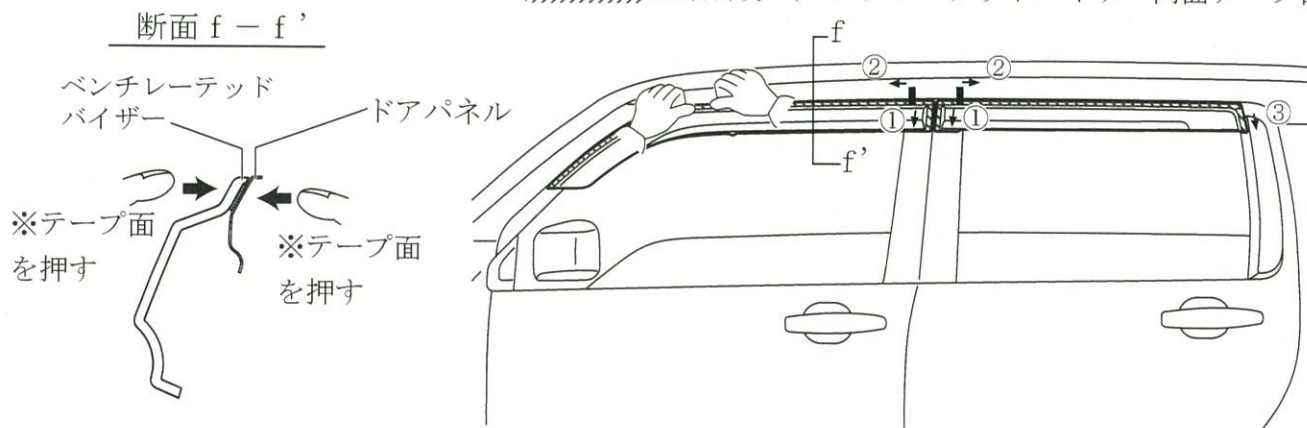
⑦ 窓ガラスを徐々に閉める。

注意

- ・窓ガラスを上げる際、特に、ブラケット部のガラスランがガラスに巻き込まないことを確認すること。

⑧ フロント、リヤバイザーの両面テープの離型紙を下記順番で引き抜くように剥がし、テープ面を圧着する。f-f' 部はドアを開け、ベンチレーテッドバイザー表側とドアパネル裏側を挟みながら圧着する。

//// 圧着部分（ベンチレーテッドバイザー両面テープ部）



注意

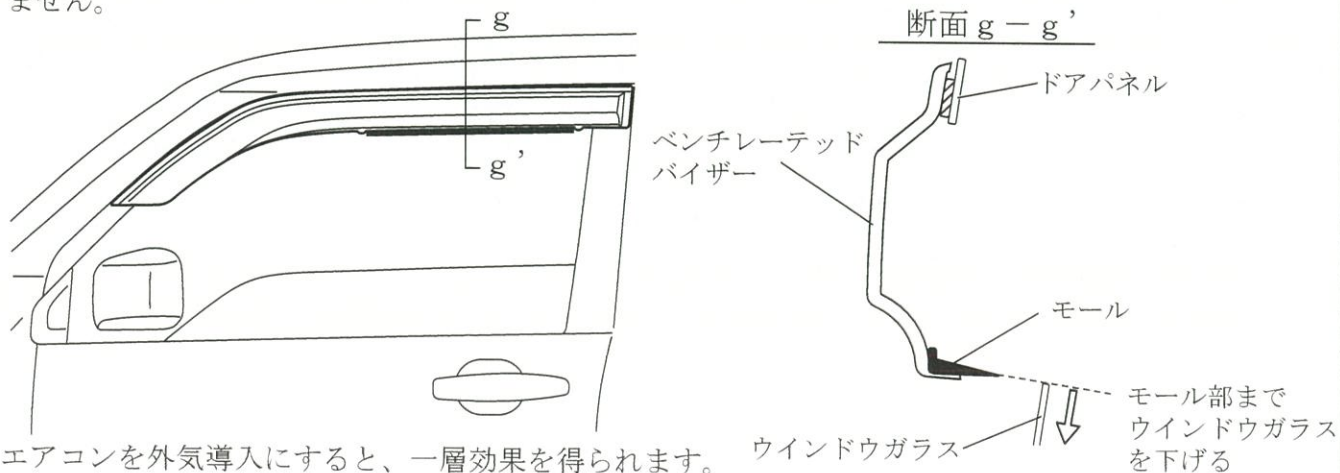
- ・両面テープの圧着不足は、ベンチレーテッドバイザーの剥がれの原因となるので、注意すること。
- ・接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境温度が 20℃以上の状態で行うこと。温度が低い時には、両面テープをドライヤー等で暖めてから作業を行うこと。
- ・離型紙を剥がす時、ベンチレーテッドバイザーがずれないように注意すること。

⑨ フロントガラスを上下させ、フロントバイザーのモールがガラスと接触しないことを確認する。

⑩ 各部の取付状態が完全か確認する。

取扱上の注意

- ・ベンチレーテッドバイザーは、モール部までウインドウガラスを下げなければ、十分な効果を得られません。



- ・エアコンを外気導入にすると、一層効果を得られます。